

周辺ガイド



●美濃竹鼻ふじまつり●

竹鼻別院には、樹齢300年以上の見事なフジ(県指定天然記念物)があり、4月下旬～5月上旬の開花に合わせて、ふじまつりが開催されます。



●市歴史民俗資料館・映画資料館●

歴史と伝統にはぐくまれた先人たちの遺品や大衆娯楽でにぎわった映画の資料を一堂に展示。竹ヶ鼻城跡の記念碑がすぐ前にあります。



●本覚寺絵天井●

竹ヶ鼻城主歴代の菩提寺。本堂に描かれている絵天井「雲龍」は県重要文化財に指定されており、幕末の大和絵師浮田一恵斎が勤王の志士として、隠棲しながら書き上げたものです。



●大仏寺●

大仏寺には、永田佐吉翁が建立した大佛や延命地蔵が安置されており、毎日のようにたくさんの人々が訪れ参拝しています。

●ふじに魅せられて●



一本の幹から
咲きほころぶ藤の花
甘い香りの誘い



周辺ガイド



●間得寺●

繁華街に点在する寺院。そのたたずまいには、昔のおもかげをしのぶことが出来ます。銅板ぶきの美しい鐘楼門は山門の役目も果たしています。



●竹鼻の古い家並み●

城下町の風雅なたたずまいを感じさせる古い家並み。格子戸や瓦屋根、のれんなど古き良き時代絵巻がよみがえってくるようなそんな気がします。



●竹鼻別院●

竹鼻別院には幕臣で治水工事の御小人目付として、一之手(羽島市桑原輪中から愛知県神明津輪中まで)を担当した竹中伝六の墓があります。



●浄栄寺●

市文化財に指定されている釣鐘は、明治時代の神仏分離の際に、名古屋の東照宮より譲られたものです。



●正法寺の松●

庭園の中心に「臥龍の松」があります。一本の松から見事にのびた枝で龍をかたどっています。芭蕉の句碑も立っており、いにしへの昔をしのばせます。



●光照寺●

檜一本造りの十一面観音像は、室町時代の作で、市文化財に指定されています。徳本上人の念仏塔もあります。

竹鼻別院のフジ

- 目通り周囲 2.80m ●根回り周囲 2.30m ●枝張り 東西 33.00m
- 枝張り 南北 15.00m ●樹高 2.40m(棚に誘引き) ●樹齢 300年以上

フジはマメ科の落葉つる性植物で、つるは極めて長く伸びて、右巻きに他物に巻き付きます。葉は互生し、奇数羽状複葉、初夏に紫色の花房を垂れます。花後できる莢(さや)は長楕円形、長さ20センチ前後で、つるは強靱で物を縛ったり籠を編むのに使用されました。

竹鼻別院のフジは樹齢が300年以上の古木で、市内では唯一の県指定天然記念物に指定されています。4月中下旬には四弁薄紫の蝶形の花を総状花序に垂れて開き、その優艶な長い花序は晩春を飾るにふさわしいものです。

エリアMAP

